

九詩期会第12回例会

2017/07/13 八洲学園大学7A教室

1 本日の予定

13:30～16:30 詩稿の講評 全員一組方式 前回の逆順(途中休憩10分)
16:30～ 事務連絡・打合せ

2 審議・事務連絡等

(1) 九詩期会関連

- ① 酒井さん、5月末日退会。会員数18名に。
- ② 江南漢詩ツアー
現在 参加予定者14名：住田先生、古田先生、好文会1名、八起会2名(夫婦)、
十期会1名、九詩期会8人(夫婦含む)
9月に説明会を予定
- ③ 世話人の改選
・9月より新年度
・世話人の回り持ちを
- ④ 新年度会費の改訂 3,500円→4,000円。(理由 会員減少 当初24名→18名)

(2) 神漢連関連

- ① 総会(6月21日開催)
・三村会長、水城副会長、中島副会長、高津事務局長の新体制発足。
○牛山さん広報(HP担当)運営委員に
・規約の大幅改正。 →7月31日発行予定の会報参照。
- ② 平成29年度初心者入門講座
7月26日開講 8月30日まで 全5回
受講料：「だれ漢」含んで5,000円。神漢連加入は講座修了後。→11期生
- ③ 吟行会 9月27日(水)10:00～16:00
横須賀三笠公園と戦艦三笠見学 会費 3,000円、会報に振込用紙添付 (別紙資料)
- ④ サークル交流会 バトル漢詩甲子園の開催 来年3月予定(別紙資料)
各サークルから1詩を提出。バトラーが各サークルの詩について討議
9月：題連絡→11月例会に協議。1月例会他サークルの詩を検討、バトラー選出→3月大会へ
予定：近代文学館ホール、ポートヒルホテルで懇親会
- ⑤ 田原基金
田原前副会長ご遺族より多額の寄付。基金として使途を検討する。
- ⑥ 岡崎前会長著『漢詩への誘い』の刊行
神奈川新聞連載分。神漢連叢書第3集。今回は一般書として出版社から刊行予定。
- ⑦ 諸橋轍次博士記念漢詩大会 6月15日～9月8日受付中 インターネット応募も可。

3 その他事務連絡

・次回例会 2017年9月14日(木)13:30～ 八洲学園大学9階9A教室
懇親会？

平成29年7月7日

神奈川県漢詩連盟 第13回吟行会実施スケジュール (案)

吟行会幹事 : 高津、新井、中野、室橋

1. 日時

平成29年9月27日(水) 10:00~16:00

2. 目的地

横須賀三笠公園と記念艦「三笠」見学、問い合わせ先: 046-822-5408
昼食・懇親会場 : 横須賀産業交流プラザ 第1研修室

3. 費用

3,000円 (昼食代、「三笠」見学科等)

4. 配布物

参加者名簿、実施スケジュール表、柏梁体韻字入の短冊、
日露戦争・横須賀周辺関連漢詩

5. スケジュール

- 10:00 京浜急行「横須賀中央駅」集合
三笠公園まで徒歩(足のご不自由な方は駅前タクシーを利用)
- 10:20 記念艦「三笠」をバックに集合写真
- 10:30 記念艦「三笠」の見学(券購入)
見学後、徒歩で産業交流プラザへ(足のご不自由な方はタクシー利用)
- 12:20 産業交流プラザ3F、第1研修室に集合。
柏梁体回収→短冊に清書→模造紙に掲示
昼食(弁当)、懇親会、柏梁体披露・石川先生講評など
- 16:00 解散

6. 連絡事項

- 参加申し込みは会報21号送付時に同封の振込用紙により振り込む。
- 「ドア・ツー・ドア」の傷害保険に加入します。
- 連絡先

幹事携帯電話(高津) 080-1120-5732
横須賀産業交流プラザ 046-828-1630

以上

バトル漢詩甲子園の実施要領について

2017.7.10

1. 経緯

神漢連では、毎年一つの漢詩サークルが誕生するが、サークル間の交流を図る方策はないものかと検討した結果、平成25年3月、第1回「バトル漢詩甲子園」が実施された。

これはサークル員の相互交流と漢詩詩作の勉強会、相互研鑽を行うことを目的としたものである。日本では、天徳3年(959年)、村上天皇の時代に当時「歌合わせ」の隆昌に影響されて「詩合わせ」(闘詩ともいう)が行われた。これは、清涼殿で2組に分かれて漢詩を作り、判者がその優劣を決めて勝負をつける行事であったと記録されている。

尚、名称は岡崎前会長が、愛媛県松山市で毎年実施されている「俳句甲子園」等を参考にして命名されたものである。

2. 実施要領

- (1) 各サークルの各人が講師の先生の詩題に即した漢詩を一詩作詩する。
- (2) サークルの例会に持ち寄り、各人が発表、サークル内で自由討議する。
- (3) この結果に基づき、サークルの代表詩を一詩選定する。
(無記名投票にするか、オープンに話し合っ決めてはサークルに一任する)
- (4) 選定された詩について更に推敲して、サークル代表の一詩を事務局に提出する。
この締切りは12月20日(水)を予定。
- (5) これを事務局で纏めて、講師の先生と各サークルの代表に送る。
これは出来れば年内に各サークル代表に配信予定。
- (6) これを受けて、サークルの例会で他のサークルの詩についても討論する。
(各詩の印象、感想、評価する点、疑問点などを纏める)
- (7) サークル毎に「バトル漢詩甲子園」当日のバトラーを選定する。
(サークル員はその後に気付いたこと、感想などをメールでバトラーに連絡する)
- (8) バトル当日、バトラーは自分のサークルの詩の趣旨説明を行い、質問に答える。
また、他のサークルの詩についての質疑に参画する。
但し、全サークルの詩について発言する時間はないので、司会者の進行に一任する。
- (9) 講師の先生には各詩についての批正と最優秀賞、秀作、佳作を選定してもらう。
- (10) バトル終了後、各詩をスライドで画面に掲示して講師の先生の批正、講評を聞く。
- (11) 入賞作品の表彰式を行う。場所を移して懇親会を予定している。
- (12) 前回は、参加者全員が自分の好みの詩に投票を行い、結果を懇親会場で発表した。
- (13) 「バトル漢詩甲子園」の実施日は、平成30年3月を予定している。
- (14) 事務局の作業分担は、8/4の実行委員会で決定する。

以上

九詩期会 第2期 会計報告
(平成28年9月1日～29年8月31日)

	前期繰越	6562
収入	年会費 19名	66500
	収入 合計	<u>73062</u>
支出	教室代 6000円X6回	36000
	古田先生、大谷先生 謝礼 5千円X2回X2 人	20000
	牛山さん コピー代、通信費など 例会経費 支払6回	12282
	山口さん 江南ツアー通信費	2880
	牛山さん 漢詩大会作品謝礼	3000
	諸星さん 漢詩大会作品謝礼	3000
	支出 合計	<u>77162</u>
	差引 当期不足	<u>-4100</u>